

柴田 8強ならず 2男子・光星 2回戦敗退

全国高校バスケットボールの全 国高校選手権（ウィンタ ーカップ）は第3日の25 日、東京体育館などで男 女の2、3回戦を行った。 女子の本県代表・柴田学 園は3回戦で岐阜女子に 62―74で敗れ、準々決勝 進出を逃した。男子の本 県代表・八戸学院光星は 2回戦で阪南大高（大阪） に63―78で逆転負けし

た。（佐々木彩乃）

バスケットボールの全
国高校選手権（ウィンタ
ーカップ）は第3日の25
日、東京体育館などで男
女の2、3回戦を行った。
女子の本県代表・柴田学
園は3回戦で岐阜女子に
62―74で敗れ、準々決勝
進出を逃した。男子の本
県代表・八戸学院光星は
2回戦で阪南大高（大阪）
に63―78で逆転負けし

印、ぎりぎりまで時間を
使って攻め、ロースコア
に持ち込むゲームプラン
を立てた。一進一退の第
1、2クォーター（Q）
を経て、第3Qは5本の
3点シュートを決めて相
手をリード。思い通りの
試合運びだった。

だが第4Q、19分6秒
と高さのあるワンクォ
とスピードを誇る嶋本を
中心とした阪南大高の猛
攻に、守備が耐えきれな
かった。佐々木コーチは
「対応を変えてきた相手
に対する手がなかった」
と反省を口にした。主将
古澤は「ワンクォを止
めることを第一に考えて
いたのに、第4Qでは1
を把握する

相手の猛攻 守備崩れる

初戦、劇的勝利を収め
た八学光星だったが、全
国2勝目の壁は厚かつ
た。

対1で負けてしまった
と悔やしかった。

「先輩たちが築いてき
た思いがあつての全国初
勝利」（佐々木コーチ）
を「次」につなげようと
1、2年生は既に「次」
を見据える

前日、試合終了と同時に
日10得点を挙げた成田
の「ブザービーター」を
決めた雪田（2年）は1
対1のディフェンスとし
「コート力を磨く」、この
（本間善幸、佐々木彩乃）



【八学光星―阪南大高】第2クォーター、八学光星の成
田がシュートを決め17―16とする―大田区総合体育館